

事業番号	02 05 02	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	空港管理費			担当課	部局	企画振興部	
					課・局・室	交通政策課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	airport@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	施策展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実					
		3 信州まつもと空港の活性化					
実施期間	5 賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり		S40		～		
	4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (ア) 地域に必要なサービス・交流機能の確保						

1 事業の概要

目指す姿	空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう、日常の点検等を行うとともに、施設の修繕や滑走路等の整備、設備の更新、空港周辺の環境整備などを地元地区の理解と協力を得ながら計画的に行うことで、安全・安心な空港を目指す。 成果目標: 信州まつもと空港利用者数 76千人(H23) → 130千人(H29)	
現状(予算編成時)	○信州まつもと空港はジェット化開港後21年が経過し、施設・設備の老朽化が進む中、H22～H25に滑走路等の舗装を実施し、H26には北エプロンの舗装・灯火更新を実施した。路線拡充と空港の活性化に向けて、その基盤となる施設・設備の更新、修繕及び機能強化を図る必要がある。 ○平成22年6月より定期便がフジドリームエアラインズにより毎日運航されているほか、消防・警察ヘリの発着など、空港は防災の拠点としても重要な役割を担っている。	

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 実施は困難	国のガイドラインにより、空港の維持管理は設置者である県の責務である。国庫補助を有効活用しながら、実施することが効果的である。長野県松本空港条例、騒音防止工事補助金交付要綱

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	○定期便等の利用者数: 120千人 (設定理由: 空港の利用状況を表す定期便、季節運航便及びチャーター便の利用者数について、定期便、季節運航便の利用率向上を目指し120千人と設定)					
	○信州まつもと空港を発着する定期便等の就航便数: 2,250便 (設定理由: 空港の利用状況を表す航空機の就航便数について、2,250便と設定)					
	② 事業内容		(単位: 千円)			
	項目	実施方法	H28事業実績	H28(当初)	H28(決算)	H29(当初)
	1. 各種保守管理業務委託	委託	・消防警備委託、灯火保守管理委託、除雪業務委託、緑地管理業務委託等	97,037	94,725	104,082
	2. 施設修繕等	直接委託	・施設修繕、燃料費、光熱水費等	86,306	80,379	83,664
3. ハイジャック等防止対策事業	補助金	・保安検査員の配置(補助率: 県1/2)	17,486	18,293	19,601	
4. 空港周辺の環境整備	補助金	・空港周辺住宅騒音防止工事機能回復助成(補助率: 県3/4)	393	437	474	
5. 空港機能強化事業	直接補助金	・摩擦係数測定車、防除雪氷車	33,955	31,763	32,400	
6. 信州まつもと空港の国際化に向けた需要調査分析事業	委託	・県内企業の海外へのビジネス需要の調査・分析 ・県内を訪れる外国人旅行者の乗継需要の調査・分析(6月補正分)	0	5,994	0	
合計			235,177	231,591	240,221	

事業コスト	区分(単位: 千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
		当初予算	187,838	235,177	240,221				目標	成果		達成状況
		補正予算		6,044								
		合計(A)	187,838	241,221	240,221				信州まつもと空港利用者数	96.8千人		116.5千人
	Aの財源	一般財源	178,551	229,961	202,286	国内定期便利用率	73.2%	61.8%	70%	64.7%	未達成	70%
		県債		1,000	28,000	就航便数	1,572便	2,296便	2,250便	2,310便	達成	-
		国庫支出金		1,620	1,300							
		その他	9,287	8,640	8,635							
	ト	決算額(B)	183,265	231,591								
概算人件費	職員数(人)	8	8	8								
	概算人件費(C)	66,208	63,312	63,312								
	概算事業費(B(A)+C)	249,473	294,903	303,533								

目標に対する成果の状況	就航便数及び利用者数は前年度より増加し目標を達成することができたが、定期便利用率は前年度より増加したものの、熊本地震の影響もあり目標を下回った。 適正な維持管理を行った結果、定期便をはじめチャーター便や民間小型機等の安全運航と利用者の安全を確保した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	松本空港が安全・安心で利用しやすい空港として発展していくため、適正な維持管理を行うとともに空港施設や地上支援機材の整備等を計画的に実施していく。